



福山市立東朋中学校
第2学年 学年通信

2021年(令和3年)

10月7日(木)

～修学旅行に向けて～

- 毎朝の検温と健康観察 記入・・・旅行に関係なく、まだ当面毎日することです。
- 大まかな旅行の行程 参加同意書の提出・・・保護者と確認の上記入、提出完了しました。
- 感染症対策グッズの準備 行動記録の記入・・・各自で準備する。各自で記入する。
- 持って行く物の確認・・・絶対いるものは必ず準備。「必要に応じて」各自が考えて準備しましょう。
- 実行委員・委員会の仕事・・・担当が動くだけでなく、全員の協力が必要です。日常生活から！
- 集合隊形の確認・・・本来の活動に時間を使うために、すばやい集合を！！
- 平和学習 奉鶴のための折り鶴 平和宣言づくり・・・クラスで考えて完成しましょう。
- 「しおり学習」・・・修学旅行の活動行程を確認します。

など、来週の出発に向けて、準備を進めています。修学旅行を楽しく、意義のある旅行にするためには、修学旅行の2日間だけうまくいけばいいのではなく、3年間の生活の中の1コマで、これまで積み重ねてきた毎日の延長線上にあります。旅行に向けてした活動 や行動が大切です。そして、修学旅行が終わったあとも延長線上に毎日があり、その先には、卒業後の進路があります。

修学旅行が終わってから、

- 学習したことを実際に見たり、体感することで、『よくわかった！』
- 係の活動を通して、難しいと思っていたことが、『うまくなった！』『出来るようになった！』
- クラスの人のお互いに深く知り、理解することで人間関係が、『よくなった！！』
- 自分たちで、考えて、協力して、活動したので、『楽しかった！！』
- 委員として自分の役割を果たし、委員に協力することで、『役に立った！！！！』

という感想がでるような旅行にしましょう。感染症防止対策で制約の多い旅行になりますが、お互いの安全と安心のために、約束事を守り、たくさんの思い出が作れるようにしましょう。

「旅を通し、「安全に」「感謝」「その先」を忘れず、

考え・判断し・行動する」

「We create! (みんなで 創ろう!)」

「修学旅行までに」「修学旅行を通して」「修学旅行のあとも」

- 係や委員の活動は、「働く」ことについて、毎日の生活の中での活動をとおして学ぶべき学習内容です。全ての委員・係は、仕事の内容や活動状況に差があっても、学校生活をしていく上で必要な活動なのです。そのことを理解して、みんなで仕事を分担することで、自分の仕事に責任をもち、ほかの係への協力をしていくことで、クラスや学年・学校が動いていきます。人が生活していくには、たくさんのしなくてはいけないことがあります。1人で全部するには時間がかかります。しなくてはいけないことを分担して、クラスの代表として、責任を持つのです。これは、社会にある仕事や地域の仕事と同じです。このことを通して社会に出てからの仕事について学習するのです。
- 「班は何のためにあるの？」最終的にいろんなことが自分で何でも出来るようにならなくてはなりません。しかし、まだまだ出来ないこともあります。一緒に活動することで出来ないことが出来るようになったり、困っていることが解決するために「班」が存在します。仲良しグループで、一緒になってわいわいガヤガヤするためにあるものではありません。そういうグループは、放課後のプライベートな時間でも集まります。班の中には、意見の合わない人がいるかもしれませんが、そういう状態でもどうやって一緒に活動していくかを考えることを学んでいるのです。そして、最終的には「1人で何でも出来る＝自立」ようになるために班活動はあります。

あと、1週間でやりきること！

- 分散中の課題、毎日のジブリ、毎日のデイリー、やってあたりまえのことをやりきりましょう！
- 各委員の人は、意識して呼びかけの声を出しましょう。特に「着ベル」の声を出しましょう！
- 掃除時間前に、そうじ場所に集合し、放送で「黙想・あいさつ」をして、掃除を始めましょう！

そのとき、その場所で、

自分は何をしないといけないか、

しっかり考えて活動しましょう！

< 10月13日（水）修学旅行前日の日程について >

1 道徳 2 学活 3 総合 の3時間で下校です。

したがって、給食はありません。お昼は、各家庭で食べることとなります。